



東熊会 里帰り講話 「弁護士」の仕事から学ぶこと

先日、熊本出身で現在東京にて弁護士の仕事をされている平島有希様をお招きし、お話をいただきました。弁護士の仕事は、依頼してくれる人や会社が抱える問題を、法律を使って解決することです。困っている人の話をよく聞き、相手の立場も考えながら、公正な解決を目指していく大切な仕事であることを学びました。

また、弁護士になるためには、たくさん勉強することはもちろんですが、「勉強だけでなく、いっぱい遊び、さまざまな経験をする 것도大切です。」と話してくださいました。友達と関わり、多くの経験を積むことで、自分の夢や目標を見つけることにつながるそうです。そして、見つけた夢を実現するために努力を続けることの大切さも教えていただきました。講話の中で特に印象に残った



のは、「だれも見えていなくても、未来の自分に嘘はつけない。未来の自分に恥ずかしくないように行動してほしい。」という言葉です。

子どもたちは、仕事の内容だけでなく、自分らしい生き方や夢に向かう姿勢についても考える貴重な機会となりました。今回の講話で学んだことを今後の学校生活に生かし、一人一人が自分の夢や目標に向かって歩いていくことを期待しています。

◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇ ◇◇◇

「思いやりのある心温かい山北小」 (なかよし集会)

せるクラス・学校であるための行動目標になります。担当の丸山先生からは、コミュニケーションをとるときに3つのポイントについて話がありました。1つ目は「ことば(ことばの意味)」2つ目は「声の感じ(話しのスピードや声のトーン)」、そして3つ目が「行動(顔の表情や身体やしぐさ)」が大事だということでした。一人一人の行動が温かい雰囲気作りにつながることを期待しています。

また、7月3日(金)の授業参観では各クラス人権学習を行いました。教材をとおして、日頃の自分を見つめ、「自分はどうか行動するか」をしっかりと考えてくれました。是非、ご家庭でも人権について話す機会をつくっていただければと思います。

「心のきずなを深める月間」の取組の一つとして、山北小「なかよし集会」を実施しました。各クラスのなかよし宣言の発表がありました。これは、みんなが安心して過ご



7月21日で前期前半終了!! 頑張りました

4月8日にスタートした前期でしたが、7月22日から夏休みを迎えることとなります。何より大きな事故や怪我等がなかったことが一番です。これも保護者の皆様、地域の方々の温かいご協力ご支援のお陰です。改めてお礼申し上げます。振り返ってみると、たくさんの行事がありました。その度に子どもたちが一生懸命がんばる姿に接することができ、充実感いっぱいの時間を過ごすことができました。自分の役割に精一杯取り組む子どもたち、そしてやりとげた時の満面の笑顔にふれる度に、元気をたくさんもらいました。いよいよ楽しみにしている夏休みに入ります。それぞれに夏休みに頑張りたいことがあると思います。いろいろなことにチャレンジして、また一回り成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。その中でも、“自分のいのちは自分で守る”ことを忘れてはいけません。楽しい夏休みにするためには、健康が一番です。「早寝・早起き、朝ごはん」はもちろんのこと、規則正しい生活を送ること、そして事故やけがなどに十分気をつけることを忘れず、有意義な夏休みにしてほしいと思います。

【お知らせ】 8月8日(土)～8月16日(日)は、学校を閉庁します。事故や怪我(骨折以上)、その他緊急な問題が生じましたら、事故連絡フォーム(夏休みのくらしに掲載)にてご連絡ください。閉庁以外につきましては、学校へお願いします。